

令和5年度 羽村市教育研究会理科部会

1 研究主題 『 主体的・対話的で深い学び
～ 見方・考え方を働かせた理科の授業 ～ 』

2 研究内容

東京都小学校理科部の研究方針（令和3年度）

- 理論だけに偏ることなく、実践的な授業研究を中心に研究を進めていくこと。
- 観察・実験を中心に据えた授業づくりを行っていくこと。
- 提案性のある指導計画、教材・教具を工夫していくこと。
- 子供の実態に基づいた授業を展開していくこと。

東京都中学校理科教育研究会（平成31年度）

- 理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育。
- 自然と人間の調和を目指し、未来を創造する力を育む理科教育。

⇒羽村市は小・中合同で羽村市教育研究会を開催している。年3回の授業を今年度は小学校2回、中学校1回の研究授業を実施する。小・中の研究方針を基に今年度の研究主題を作成して、ICTを活用し、グループ活動をとおして、児童・生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。

3 研究経過

月 日 (曜)	内 容	備 考
4月19日 (水)	研究部会（総会）	研究テーマ、計画等の作成
6月 7日 (水)	事前検討会	
6月21日 (水)	第1回授業研究会	提案授業
8月23日 (水)	夏季研修・事前検討会	
10月11日 (水)	第2回授業研究会	提案授業
1月17日 (水)	第3回授業研究会	提案授業
2月13日 (火)	発表リハーサル	研究発表担当部
2月14日 (水)	市教研発表会	

4 小中一貫教育カリキュラム等開発委員会

小学校と中学校の教員が集まり、令和4年度から3年間をかけて、小中9年間を見据えた年間指導計画を作成する。多摩教育事務所の指導主事を講師に招き、羽村市教育委員会指導主事や市内の教員6名で構成した。